

## 萩にあしあと残そよ

「新緑に視力良くなる心地して。」



水も若葉もまぶしい。(明神池)

### 「自由気ままな歌日記」

新年度朝礼のみで帰宅して  
髪を刈り込み気分転換

(四月一日)

### 「日々の暮らし」

四月半ばで萩暮らしも丸二年となりました。

三度目の春も、昨年同様コロナ禍の中にあります。

とはいっても萩市の感染者は一桁なので、町の雰囲気が落ち着いているのは幸いなことと思います。

さて、愛用のランニングショーズの底がだいぶ擦り減つていて、継続しているご褒美に新調しました。近ごろは夜明けも早くなり、会う人と挨拶しやすい朝の走りを楽しんでいます。

いよいよ夏みかんの花が咲き始めました。何ともいえないう香りを“探知する”私の鼻が敏感になります。

いそ萬の  
まかないカレー出来立てと  
盛られて我は心温まる  
(四月二十五日)  
※いそ萬の末武さんには本当に可愛がってもらい感謝しきれません。



### ◆見事な淵ヶ平の滝◆

滝水を雨乞いに使ったため、滝壺は雨乞い淵と呼ばれます。

高佐地区ではフラワーロードの取り組みが活発です。有名なのは夏のひまわりですが、春には同じ圃場が菜の花畠になります。今年はなんと広さ四・七haに撒きつけたそうですが、目の前にこの光景が広がったとき、車内が甘い香りになりました。



段々畑になっています。

### 「あしあとノート」

#### ◆むつみフラワーロード◆

道の駅あさひ（市内佐々並り気になつて、いた淵ヶ平の滝を訪ねました。近頃はほとんど歩く人がいない様子の遊歩道を進んでいくと、激しい流れを見下るす場所に着きました。正面から見たい気持ちが強くなり、川に落ちないよう注意しながら、そろりそろりと下つてみました。

強風が壊れた扉を開け閉めし眠れぬ夜の長々しさよ

(四月一三日)

ヨシやるぞ  
自分に気合い入れて立つ  
言葉は己を動かす合図

(四月一八日)



頂上の広場には平和観音像が建っていました。

地区）の近くに案内標識があり気になつて、いた赤崎神社には、例祭に奉納する樂踊（がくおどり）や地芝居などの観覧席が残っています。すり鉢状の地形を利用して、谷底を踊り場に、それを囲むように三方に石を積んだ観覧席が築かれています。これは美しいです。

約四百本のツツジが群生している丸山公園（島根県津和野町）を見つけました。ここは江戸時代、津和野の殿様の分家にあたる高崎亀井家の（三うさきかめいけ）の邸宅の裏です。庭園の一部だったそうですが、手入れも宣伝もされておらず、得した気分と残念さとを味わいました。



赤崎神社樂（がく）棧敷。  
古代ローマを連想する？

#### ◆赤崎神社樂棧敷・重文◆

◆市民ソフトは四強止まり◆  
春季市民ソフトボール大会が開催されました。あくまでベンチ要員なのですが、準備運動の際にノックの洗礼を受けました。私たて少しは役に立ちたいですから、先輩たちが鍛えてくれるのは嬉しいです。成績は一・二回戦を突破しましたが準決勝敗退でした。今回私は守備には就かず、打席に二度立ちましたが、報告できるほどの活躍は…やはりありませんでした。

◆津和野のツツジ◆

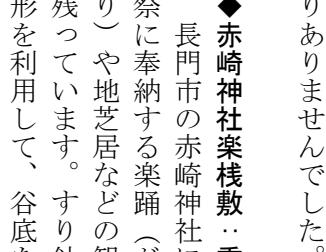
道の駅あさひ（市内佐々並り気になつて、いた淵ヶ平の滝を訪ねました。近頃はほとんど歩く人がいない様子の遊歩道を進んでいくと、激しい流れを見下るす場所に着きました。正面から見たい気持ちが強くなり、川に落ちないよう注意しながら、そろりそろりと下つてみました。

強風が壊れた扉を開け閉めし眠れぬ夜の長々しさよ

(四月一三日)

ヨシやるぞ  
自分に気合いを入れて立つ  
言葉は己を動かす合図

(四月一八日)



頂上の広場には平和観音像が建っていました。

地区）の近くに案内標識があり気になつて、いた赤崎神社には、例祭に奉納する樂踊（がくおどり）や地芝居などの観覧席が残っています。すり鉢状の地形を利用して、谷底を踊り場に、それを囲むように三方に石を積んだ観覧席が築かれています。これは美しいです。

◆市民ソフトは四強止まり◆  
春季市民ソフトボール大会が開催されました。あくまでベンチ要員なのですが、準備運動の際にノックの洗礼を受けました。私たて少しは役に立ちたいですから、先輩たちが鍛えてくれるのは嬉しいです。成績は一・二回戦を突破しましたが準決勝敗退でした。今回私は守備には就かず、打席に二度立ちましたが、報告できるほどの活躍は…やはりありませんでした。

◆津和野のツツジ◆

道の駅あさひ（市内佐々並り気になつて、いた赤崎神社には、例祭に奉納する樂踊（がくおどり）や地芝居などの観覧席が残っています。すり鉢状の地形を利用して、谷底を踊り場に、それを囲むように三方に石を積んだ観覧席が築かれています。これは美しいです。

◆赤崎神社樂棧敷・重文◆

長門市の赤崎神社には、例祭に奉納する樂踊（がくおどり）や地芝居などの観覧席が残っています。すり鉢状の地形を利用して、谷底を踊り場に、それを囲むように三方に石を積んだ観覧席が築かれています。これは美しいです。

## ◆念願の三瓶山縦走◆

昨年一ヶ月は視界数十mの

霧中の登山だった三瓶山。今は快晴の空の下、環状に並ぶ各峰を縦走することができます。

女三瓶山、孫三瓶山、子三瓶山、男三瓶山の順に、登っては下り、下つては登るのを繰り返し、想像よりかなりハードな登山でした。



下山後に浮布池にて。  
左が男三瓶、右が子三瓶。

## 笠山が見せる火山の活動史



日本海に突き出た標高一  
二mの笠山は、市街地から北  
へ約四kmのところにあります。  
一万年前に噴火し、火口の  
残る山頂の展望台からの海原  
と島々の眺めが良く、海水魚  
が泳ぐ明神池や冷氣を吹き出  
す風穴など火山特有の自然の  
宝庫です。

でもかなり早い時期でした。  
藩内には松下村塾などの私塾  
も多くあり、明治維新の原動  
力になった人々が多数輩出さ  
れています。

藩内には松下村塾などの私塾  
も多くあり、明治維新の原動  
力になった人々が多数輩出さ  
れています。

## 殿さまの船を納めた御船倉

藩主の御座船を格納してい  
た御船倉。かつて四棟あった  
とされるうち一棟が当時の姿  
のまま残っています。間口八・  
八m、奥行き二七mで、玄武  
岩を積んだ壁や、天井の丸太  
の太い梁が見事な建物です。  
もとはこの場所が川岸となっ  
ていました。

岩を積んだ壁や、天井の丸太  
の太い梁が見事な建物です。  
もとはこの場所が川岸となっ  
ていました。

## 萩の五十音 その⑤

國興す英傑ゆかりの長州藩

乱舞してきらめく螢 夏の宵



涼求め風穴を訪う夏盛り



萩の三角州を一望できる標  
高二七三mの田床山。市街地  
の南東方向にあり、ラジオの中継所が設置され  
ています。市街地の様子が手に  
取るように見え、日本海と  
島々も展望できるスポットと  
して、旅番組や映画等のロケ  
にも使われます。

御城下見おろす田床山

空高し



えた空気が地中から外へ出て  
くるため、風穴は天然のクー  
ラー。真夏でも一五度くらい  
で汗が引きます。

## ぬくもりを耳に感じる 萩なまり

それぞれの地域で育まれて  
きた言葉には味わいがあり、  
温かみを感じるものです。「ぶ  
ち・えらい」よりも・きつ  
い」「すいばり」とげ」あたり  
は代表格だと思います。しかし  
し、方言を交えて早口で話さ  
れるとなかなか聞き取れない  
ものです。

ぬくもりを耳に感じる  
萩なまり



歴史ある鉄道遺産 萩駅舎

あちこちでホタルが夕闇に舞  
います。ホタルまつりも開か  
れ、観賞に訪れる人々と地域  
の人達が和やかにふれあう場  
となります。

長州藩（萩藩）を治めた毛  
利氏は、学問を重んじる家柄  
であり、人材育成の中核を担  
つた藩校明倫館の創設は全国

固まった際、地中にすき間が  
できました。そこに冬になると  
と外の冷たい空気が貯えられ  
ます。春から夏にかけて、冷

白壁に柱や梁が露出し、半  
円形の窓が印象的な萩駅。大

正一四年（一九二五）の開業  
時の姿を今に留め、国登録有  
形文化財になっています。館  
内には自然や歴史等の展示、  
鉄道の父・井上勝を紹介する  
コーナーがあり、自由に見学  
できます。